会員各位様

教育界と出版界、映画界と IT・メディア業界の融合した 新しい学会の歩みを名古屋から！

ATEM
第17回全国大会実行委員長
鈴木雅夫（名誉理事）

来る８月２８日（日）、名古屋市内で映画英語教育学会第１７回全国大会を開催いたします。ここに新しい案内書を同封して、最終のご案内をさせていただきます。

学会結成１６周年となる今年の大会テーマは「映画英語教育の基本と多角的用法の再考」としました。これは、本年（平成23年度）より開始された小学校による英語教育、ならびに２年後の平成25年から「新学習指導要領」が段階的に開始されること、等の教育環境のなかで、あらためて外国語教育に果たすべき「映画」の役割を見直そうというわけです。

今大会での研究発表件数は２１件です。うち、国際友好学会である韓国STEM会員の発表５件が含まれています。歴代新記録となった今年の研究発表は実にさまざまな領域の内容が含まれていますのでとても当日が楽しみです。同封の新案内書、ならびに大会へのご参加か否かにかかわらず、おのおのの研究発表の概要を是非、学会ホームページにてご覧下さい。

その他、今大会では珍しい学習ツールを紹介するワークショップあり、新学習指導要領をテーマにしたシンポジウムあり、認知言語学の立場から講演をいただける特別講演ありと、盛りだくさんのプログラムが準備できました。

会場はＪＲ名古屋駅から名古屋鉄道で約１０分（中部国際空港から同最速２８分）の名古屋市副都心・金山（カナヤマ）から地下鉄乗り換え（２分）にある名古屋学院大学白鳥学舎です。

中部地区で開催される全国大会は第４回大会以来１３年ぶりのことです。ＡＴＥＭ会員の皆様と名古屋にてお会いできることを中部支部会員一同、大変楽しみにしております。